

広報

# にしあいつ

No. 679

5

2015  
(平成27年)



手を挙げて、左右見て  
ちゃんど守るよ交通ルール

P 2～4 地場産品の魅力発信

まちなかへの誘客を目指して

P 5 平成27年4月 町職員等の人事異動

P 6～9 平成27年度 町の予算

P 10～11 変わります 介護保険料



# 地場産品の魅力発信 まちなかへの誘客を目指して

今年度から、道の駅にしあいづ「交流物産館よりっせ」の隣に、地域連携販売力強化施設の整備が始まります。今月号では、施設の概要とインタビューを掲載します。

地域連携販売力強化施設は、道の駅にしあいづ「交流物産館よりっせ」と連携し、もう一度訪れたくなる店舗づくりを目指すとともに、野沢まちなかへの誘客を図れるような施設として整備します。オープン予定は平成28年秋頃です。

## もう一度訪れたくなる魅力ある店舗づくり

地域連携販売力強化施設には、地場産品の直売所に加え、地場産品を使った料理を提供する飲食店ブースを設置する計画です。このため、ミネラル野菜をはじめとした西会津ならではの食材を味わうことができます。

また、誰もが自由に使えるフリースペースがあり、そこで交流人口の拡大に向けたイベントを開催するなど、観光客がもう一度訪れたくなるような魅力ある施設づくりを行っていきます。

## 野沢まちなかへの誘客

町の観光資源である名勝や史跡、旧跡、各地区に残る言い伝え、町内のイベント、町内商店の商品や飲食店のメニューなど、さまざまな情報を総合的に発信し、観光客がまちなかを訪ね歩

## 商業団地整備の経過

平成16年9月

道の駅および交流物産館よりっせグラウンドオープン

平成17年3月

国土交通省に国道49号側の用地を売却

平成19年6月

D区画周辺を会津商工信用組合に売却

平成20年4月

交流物産館よりっせに指定管理者制度を導入

平成22年8月

第1回商業団地A区画活用方針検討委員会（全4回開催）

平成23年10月

第1回商業団地A区画整備検討委員会（全7回開催）

平成25年2月

第1回商業団地A区画施設整備基本計画ワークショップ（全2回開催）

平成25年3月

商業団地A区画施設整備基本計画策定

平成25年5月

第1回商業活性化施設「地域連携販売力強化施設」整備検討委員会（全7回開催）

平成25年9月

先進地視察研修 栃木県下野市（道の駅しもつけ）



地域連携販売力強化施設の完成イメージ、左奥が交流物産館よりっせ

くような仕組みを構築します。多くの観光客が立ち寄るこの施設を情報発信の拠点と位置付けることで、町の魅力をより多くの人に伝えていきます。

### 環境に対する配慮

地域連携販売力強化施設は、町の「公共建築物等における木材利用促進に関する基本方針」に基づき、冷暖房設備にバイオマスボイラーを導入することとしました。これにより、二酸化炭素排出量を大幅に削減し、また、木質バイオマス利用により地域内での経済循環を促進していきます。

### 情報ステーションと24時間トイレの移設

現在国道側にある情報ステーションの利用頻度は低く、その機能が十分に発揮されていないことから、今回の整備に合わせ、観光客が多く訪れる交流物産館よりっせ側への移設計画について国から要請があったため、24時間トイレとともに移設する予定です。これにより、同一エリアに情報ステーションと24時間トイレを併設し、観光客のさらなる利便性の向上を図ります。

平成26年2月

視察研修 新潟県見附市

平成26年3月

第2回検討委員会

平成26年8月

第3回検討委員会

第4回検討委員会

平成26年10月

第5回検討委員会

平成26年11月

第6回検討委員会

平成27年1月

第7回検討委員会

平成27年5月中旬

地域連携販売力強化施設建設工事着工(予定)

平成27年度総事業費予定

(平成26年度繰越事業)

3億1,796万9千円

―事業費内訳―

設計監理費

648万円

整備事業費

3億726万円

委託料ほか

422万9千円

―財源内訳―

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金(国庫補助金)

9,103万1千円

町債

2億2,460万円

一般財源

233万8千円

INTERVIEW



伊藤 眞一 さん [9町内1]

いとう・しんいち 町商工会長。平成25年5月から商業活性化施設（地域連携販売力強化施設）整備検討委員会副委員長を務め、同委員会の意見取りまとめなどに尽力。

先 進地視察研修で栃木県の「道の駅しもつけ」に行ったとき、まず敷地の広さに驚かされました。さらに商品開発の研究室や事務室、分かりやすい売場といったパランスの取れた施設構成、店員の接客の良さ、観光情報に関する知識の豊富さにも感心しました。商業活性化施設整備検討委員会では、このような良い部分をどんどん町に取り入れ、そこに独自の良さを付加できるように、意見を出し合い、検討してきました。

道の駅が持つ集客力を、商店街にも波及させたい

特に苦勞したことは、既存施設とのバランスです。アーケードや入口をどうするかといった外観はもちろん、商品構成や配置、既存施設との接続など、観光客に分かりやすい施設レイアウトとなるよう検討してきました。また、雪対策や、まちなかに人を送り込むためにはどのような情報発信すればよいのかなど、検討事項を挙げればきりがありませんでした。道の駅にしかないのは、ほかの道の駅に負けない立地の良さがあります。また、商品や土産類も多く、沖縄産品の販売コーナーや、ペット連れにうれしいドッグランスペースもあります。今回の地域連携販売力強化施設の整備で、農林産物の販売力強化、さらに地元食材を使用した料理の提供が始まり、さらなる集客が期待されます。町の名所や旧跡、地区それぞれの歴史や物語を活用しながらこの施設に立ち寄った人を商店街へと誘導する地域産業の振興に結び付くような施設になればと完成を待ち望んでいます。

食材の魅力を伝えるには、食べてもらうことが一番だと思います。例えば、野菜をそのまま試食してもらうだけでも魅力は伝わると思います。また、地域

も ともと、お客様と対面しながら温かい料理や新鮮な食材を提供し、おいしいうちに食べてもらいたいと考えていたことから、思い切って店を改装し、居酒屋「和粹」を開店しました。仕事を通して、ミネラル野菜やキノコ、米など、西会津産の食材のおいしさ、コストパフォーマンスの良さを感じていますが、これがまだまだ町外の人には知られていません。今回の地域連携販売力強化施設の整備をきっかけに、西会津産食材の魅力を町外の人に広く周知してほしいと考えています。

おいしい食材、町の魅力 多くの人に伝えたい

居酒屋「和粹」を開店し今年で丸7年を迎えます。自分自身ステップアップを図り、町の魅力を町外の人に感じてもらえるよう、また、町内の人には良い時間を過ごしてもらえよう努めていきたいと考えています。

新しい施設と町内飲食店が相互に連携し、食材の魅力を広めていくことが大切だと思います。また、SLや日本に2台しかないラッセル車の展示、収穫体験など町には観光資源が数多くあります。そういった場所に足を運んでもらえるような、新しい施設だけで完結させない仕組みづくりが重要だと考えます。

INTERVIEW



和田 武士 さん [10町内]

わだ・たけし 仙台での修行を経て平成14年、22歳のときに帰郷。結婚を機に家業の割烹はるよしを継ぎ、28歳で居酒屋「和粹」をオープン。地元飲食業界を盛り上げる若手経営者。

# 平成27年4月1日付 人事異動

◎副町長の就任（4月1日付）



伊藤 要一郎（堀越）

◎定期人事異動（4月1日付）

## 【総務課】

▼参事兼課長新田新也（町民税務課）▼課長補佐兼総務係長矢部喜代栄（健康福祉課）▼主査齋藤善行（企画情報課）▼総務課付北塩原村派遣二瓶晃典（農林振興課）

## 【企画情報課】

昭和57年に町職員に採用。平成14年から企画調整課長、その後、まちづくり政策室長、参事兼総務税政課長、参事兼総務課長を歴任。副町長の任期は平成31年3月31日までの4年間。

▼課長大竹享（商工観光課）▼企画情報課付課長補佐西会津ケーブルネット派遣佐川勝美（商工観光課）▼情報政策係長佐藤泰久（企画情報課）▼副主査長谷川祐一（商工観光課）

## 【町民税務課】

▼課長上野善弘（町民税務課）▼課長補佐兼町民生活係長野原竹夫（建設水道課）▼税務係長（収税担当）鈴木利博（町民税務課）▼主査秦康広（建設水道課）

## 【健康福祉課】

▼課長補佐兼福祉介護係長（介護担当）渡部栄二（健康福祉課）▼課長補佐兼福祉介護係長（福祉担当）寺田悟（町民税務課）▼課長補佐兼健康支援係長兼保健センター所長高津典通（健康福祉課）▼国保西会津診療所事務長兼国保群岡診療所事務長岩瀨東吾（健康福祉課）▼国保医療係長船橋政広（建設水道課）▼保健師長伊藤孝子（健康福祉課）▼主査齋藤淳（総務課）▼主査本田誠治（町民税務課）▼国保西会津診療所主事兼国保群岡診療所主事田崎友梨（商工観光課）

## 【商工観光課】

▼課長伊藤善文（商工観光課）▼課長補佐兼商工観光係長齋藤伸也（企画情報課）▼地域振

興係長外島拓（総務課付猪苗代町派遣）▼主査五十嵐国幸（建設水道課）

任主査高久孝仁（教育課）▼主任主査兼西会津中学校校山口千代志（教育課）▼主査濱田千俊（農林振興課）▼主査齋藤正利（教育課）

## 【農林振興課】

▼課長併農業委員会事務局長玉木周司（総務課）▼課長補佐兼林政係長平井克美（農林振興課）▼農政係長齋藤洋子（農林振興課）▼主査齋藤賢（建設水道課）

▼局長渡部峰明（健康福祉課）◎再任用（短時間勤務）▼町民税務課薄上亮一▼建設水道課杉原徳夫

## 【建設水道課】

▼課長成田信幸（教育課）▼課長補佐兼管理係長（維持担当）佐藤栄作（教育課）▼課長補佐兼上下水道係長佐藤広悦（建設水道課）▼管理係長（事務担当）小柴芳成（教育課）▼主任主査山口隆志（町民税務課）▼主査塚原一雄（健康福祉課）

◎退職（3月31日付）▼伊藤要一郎（総務課）▼杉原徳夫（企画情報課）▼佐藤美恵子（農林振興課）▼酒井誠明（建設水道課）▼高橋謙一（議会事務局）▼薄上亮一（教育課）▼嶋田純子（健康福祉課）▼伊藤文枝（健康福祉課）※（ ）内は旧任

## 【出納室】

▼会計管理者兼出納室長長谷川浩一（農林振興課）

## 【学校教育課】

▼課長会田秋広（出納室）▼課長補佐兼学校教育係長兼給食センター所長鎌倉康裕（教育課）▼給食センター次長五十嵐悦子（健康福祉課）▼主査荒明聡美（教育課）▼主査伊藤雄一（教育課）▼副主査渡部美由紀（教育課）

## 【生涯学習課】

▼課長兼公民館長石川藤一郎（企画情報課）▼課長補佐兼生涯学習係長荒井克巳（教育課）▼主

# 新採用職員紹介 よろしくおしします



町民税務課 主事  
いのうえ まこと  
井上 慎人  
(道目)



町民税務課 主事  
いしかわ こうや  
石川 皓也  
(西林東)



農林振興課 主査  
おおつか おさむ  
大塚 修  
(北塩原村より派遣)



農林振興課 主事  
にへい りょうた  
二瓶 諒太  
(西林)



商工観光課 主事  
にしがわ まさふみ  
長谷川 雅典  
(下野尻)



健康福祉課 保健師  
さとう みな  
佐藤 実菜  
(会津坂下町)



建設水道課 主事  
いしもと つばさ  
石本 翼  
(会津若松市)



集落支援員  
かいはま としのり  
貝沼 利則  
(呼賀)



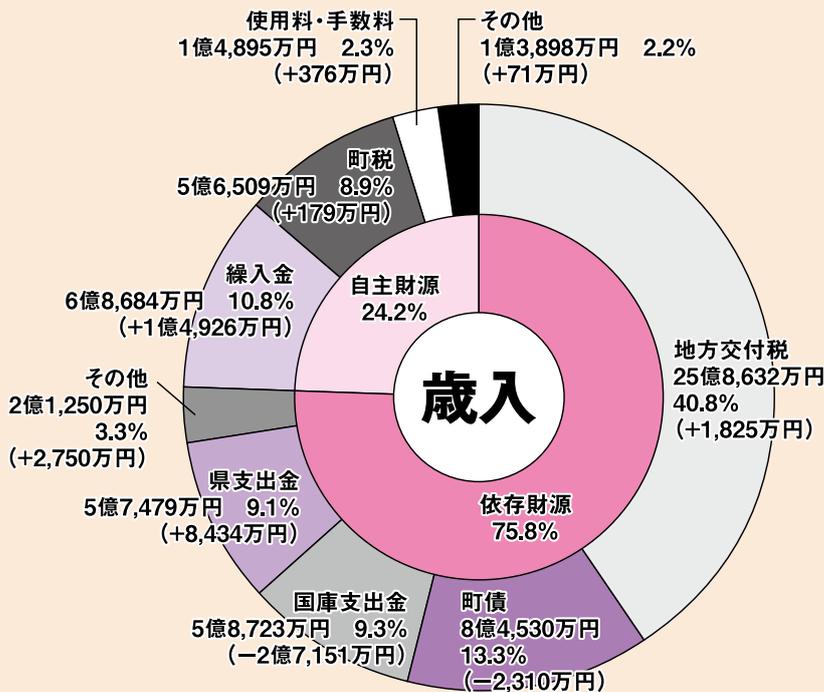
地域連携販売  
指導専門員  
さとう みえこ  
佐藤 美恵子  
(出ヶ原)

## 専門員・集落支援員

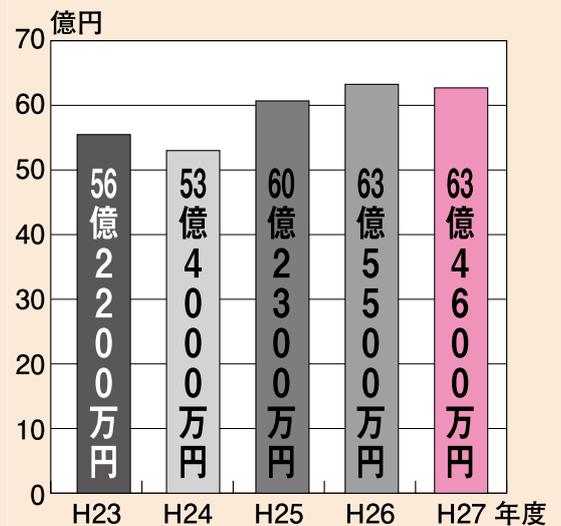
町では、西会津町総合計画の基本理念「みんなの声が響くまち にしあいづ」に基づき、①こころ豊かな人を育むまちづくり、②豊かで魅力あるまちづくり、③人と自然にやさしいまちづくりの3つの柱に沿って計画的に事業を進めています。

この総合計画に基づき編成した平成27年度一般会計当初予算の総額は、63億4,600万円です。過去2番目の大型予算となりました。今年度からは、認定こども園の新築整備や旧西会津小学校への役場機能移転に向けた改修整備などの大規模な事業が新たにスタートします。

今月号では、平成27年度当初予算の内容についてお知らせします。



一般会計当初予算額の推移



### 国の動き

わが国の財政は、急速な高齢化を背景とする社会保障費の増加や、経済成長率の低迷などにより、財政状況が大幅に悪化しています。

こうした中、政府は、すべての事業に聖域を設けず大胆な歳出の見直しを行い、無駄を最大限削減し、東日本大震災からの復興を加速するとともに、「地方の創生」「女性の活躍の推進」「教育の再生」など、中長期の発展につなげる取り組みを強力に推進する方針を示しました。

また、民需主導の経済再生と財政健全化目標の双方の達成を目指すとして平成27年度の一般会計当初予算を編成した結果、過去最大の96兆3千420億円となりました。

しかし、景気の動向次第では想定どおりに歳入が増えない恐れがあり、さらに、社会保障費などの増額や、消費税率10%の増税を見送ったことから、財政面では依然厳しい状況となっています。

### 町の予算編成方針

平成27年度は、平成26年度で終了した西会津小学校の新校舎整備事業に続き、新たに「交流物産館よりっせ」の隣に農林産

物販売の拠点施設として「地域連携販売力強化施設」や、認定こども園を整備するほか、役場新庁舎の改修など、引き続き大規模事業を計画しています。

町では、健全な財政運営に向けて中長期的な財政計画を策定し、財源の重点的かつ効果的な配分の実現を目指すとともに、国・県の予算編成や税制改正などの動向を注視しながら情報収集に努め、「みんなの声が響くまち にしあいづ」を基本理念とした「西会津町総合計画」と、町の憲法である「まちづくり基本条例」が目指す協働によるまちづくりの実現に向けて、限られた財源をより効果的に配分し、予算を編成しました。

### 重点目標

町では、町民の皆さんの暮らしを守り、さらには「住んでみたい、行ってみたい町へ」をテーマに定住促進と交流人口の拡大を総合的に推進するとともに、「地域経済の活性化」「教育の振興と人材の育成」「健康づくりと安全・安心」の3点を引き続き重点目標としています。

町では、この予算に基づき、各種事業を着実に実施していきます。

### 主な事業

平成27年度は前述の大規模事業を実施するほか、地域経済の

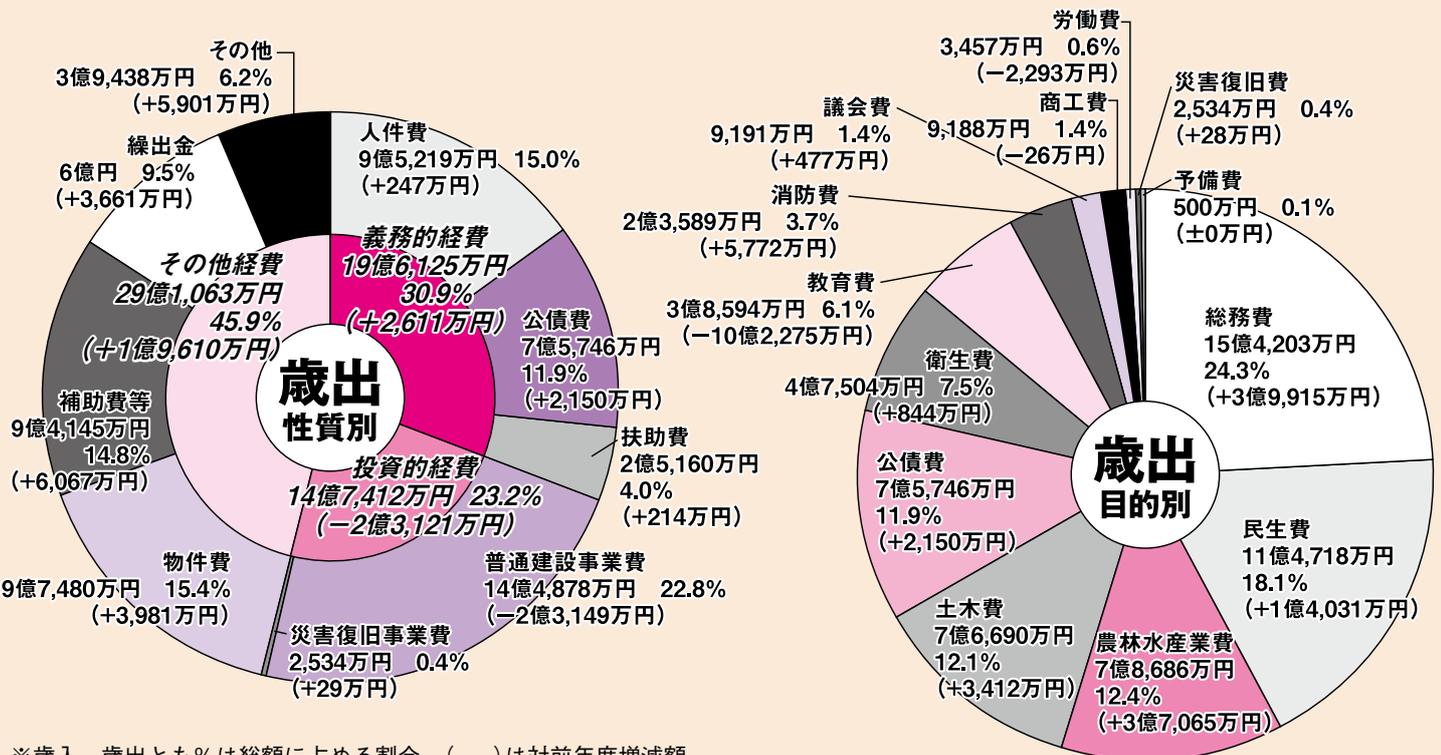
# 町の 予算

## 「みんなの声が響くまち」の実現に向けて

### 重点目標

- ① 地域経済の活性化
- ② 教育の振興と人材の育成
- ③ 健康づくりと安全・安心

『住んでみたい、行ってみたい町へ』をテーマに、定住促進と交流人口の拡大を推進



※歳入、歳出とも%は総額に占める割合、( )は対前年度増減額

### 用語解説

**一般会計**：福祉や土木、教育など一般的な事業を行うための町の基本になる会計。  
**依存財源**：国や県などから交付されるお金。  
**自主財源**：町が自ら収入することができるお金。  
**地方交付税**：一定水準の行政サービスができるよう町の財政状況に応じて国から交付されるお金。  
**町債**：道路の改良や施設の整備などを行う場合、その資金として借り入れたり、地方交付税の代わりに不足財源を補うために借りるお金。  
**繰入金**：基金（積立金）や特別会計から入るお金。

**公債費**：道路改良や施設整備などを行う際に借りたお金の返済金。  
**人件費**：町長をはじめ職員の給料・手当、議会議員や各種審議会委員の報酬など。  
**扶助費**：児童手当や障がい者支援費など児童や高齢者、障がい者福祉に要するお金。  
**普通建設事業費**：道路の改良や施設整備、高額な備品購入に要するお金。  
**物件費**：消耗品の購入費や委託料、旅費など。  
**補助費等**：負担金や補助金など町が交付するお金。  
**繰出金**：基金（積立金）や特別会計に入れるお金。

活性化では、今年度が本番となるふくしまステイネーションキャンペーンを契機とした観光誘客事業の強化や、旧越後街道を生かした周遊促進事業、定住住宅への支援補助、後継者対策事業などに取り組めます。

教育の振興と人材の育成では、タブレット端末機を導入し、中学校の学力向上につなげるICT環境整備や、読書のまちづくりを推進するための図書館の環境整備、文化財保護に関する基本構想の策定などに取り組めます。

健康づくりと安全・安心では、引き続き、健康がいちばん推進事業や各種検診、予防接種事業

さらには、高齢者の生きがい対策事業などに取り組みます。

このほかの主な事業は、8、9ページのとおりです。

**特別会計等**

町では一般会計のほか、11の特別会計等で事業を行っています。これらの予算総額は33億4千8万円となりました。

特別会計等では上下水道の整備・運営のほか、後期高齢者医療・国民健康保険、介護保険などの運営を行い、町民の皆さんの快適な暮らしや健康を守っていきます。（会計ごとの予算額は9ページに掲載）

主 業  
事 業

※【新】は平成27年度新規事業

こころ豊かな人を育むまちづくり —教育の振興と人材の育成—	
保育所運営事業	1億6,397万円
認定こども園新築事業（用地造成工事等）	1億2,636万円
出産祝金（第3子以降段階的に支給）	240万円
放課後児童クラブ（ひだまり子どもクラブ）	632万円
子育て医療費サポート事業（18歳までの医療費無料化）	1,814万円
乳幼児家庭子育て応援金（2歳までの幼児を家庭で保育する保護者に月額1万円を支給）	660万円
こうのとりのサポート事業（不妊・不育治療に要する治療費を助成）	132万円
【新】西会津小学校新校舎用図書備品整備事業（図書移動式書架・保管関係備品等購入）	263万円
【新】西会津中学校ICT環境整備事業（生徒用タブレット端末機導入）	348万円
スポーツ大会参加補助金（ふくしま駅伝・市町村対抗野球及びソフトボール大会への参加支援）	312万円
【新】歴史文化基本構想策定事業	100万円
【新】埋蔵文化財・民俗資料展示整理保存事業	398万円

豊かで魅力あるまちづくり —地域経済の活性化—	
多面的機能支払交付金事業	4,736万円
中山間地域等直接支払事業	8,166万円
広葉樹林再生事業（広葉樹林を伐採・活用し、森林の再生を図る）	1,400万円
新規就農者あんしんサポート事業（新規就農者経営基盤づくりの支援）	120万円
新規就農者ステップアップ支援事業（担い手・新規就農者経営支援）	911万円
法人化等支援事業（設備機械等整備補助）	269万円
園芸ハウス（7棟）・菌床栽培用ハウス（ボイラー1台）整備事業	1,841万円
活力ある地域づくり支援事業（地域づくり・地域おこし団体に対する支援）	350万円
飯豊山・鏡山周辺環境整備事業（登山道や林道整備）	200万円
【新】越後街道を生かした周遊促進事業（旧越後街道を活用した誘客事業）	319万円
【新】観光誘客事業（ふくしまデスティネーション・キャンペーンを契機とした観光誘客の強化）	145万円
地域おこし協力隊配置事業（4名配置）	1,800万円
定住住宅整備費補助金（45歳以下の若者・町への移住者に対する住宅支援、住宅団地購入費支援）	1,150万円
結婚祝金（現金10万円又は定住促進住宅6ヶ月分の家賃を支給）	188万円
後継者対策事業（婚活事業）	145万円
町営住宅等修繕事業（町営西原住宅の屋根塗装等）	1,771万円
【新】緊急情報等L字放送設備整備	1,300万円



▲平成26年9月町議会定例会で議決され決定した町民憲章



▲菌床栽培用ハウスで生産しているシタケ（柴崎）



▲地域づくり活動（西会津木造旧建築ミュージックフェス検討委員会の音楽会）

町民1人当たりの支出額 一般会計予算

※平成27年4月1日現在の住民基本台帳人口7,035人を基に算出

総務費		民生費		農林水産業費		土木費		公債費	
219,194円		163,068円		111,849円		109,012円		107,670円	
役場の維持管理、情報政策、交通対策、選挙などに要する経費	高齢者・障がい者・児童などの福祉全般に要する経費	農林業の振興、基盤整備に要する経費	道路整備や除雪、町営住宅管理などに要する経費	借入金（町債）の返済に要する経費					
衛生費		教育費		消防費		議会費		商工費	
67,525円		54,860円		33,531円		13,065円		13,060円	
予防接種や検診、ごみ処理、環境対策などに要する経費	小中学校、スクールバス、給食センター、公民館などに要する経費	喜多方広域消防や消防団、消防施設に要する経費	議会運営に要する経費	商工業の振興や観光事業に要する経費					



▲高齢者障がい者スポーツ大会



▲交通安全教室で交通ルールを学ぶ児童



▲県代行事業で架け替える橋屋橋



▲春季消防検閲

人と自然にやさしいまちづくり —健康づくりと安全・安心—	
健康がいちばん推進事業（食育の推進・町民一人一スポーツ普及啓発）	417万円
各種検診事業（胃がん・子宮がん・乳がん・肺がん・大腸がん、基本健診等）	1,943万円
高齢者予防接種事業（65歳以上高齢者のインフルエンザ・肺炎球菌ワクチン接種費用の公費負担）	1,309万円
小児予防接種事業（日本脳炎・麻疹・風疹・肺炎球菌・ヒブ・子宮頸がん・4種混合・ポリオ・水痘のワクチン接種費用の助成）	875万円
精神保健事業（精神デイケア・にこにこサロン相談所の運営費）	297万円
高齢者の生きがい対策事業（老人クラブや老人スポーツ支援）	347万円
生活支援ハウス運営事業	1,137万円
ボランティア活動推進事業（サポートセンター運営費）	125万円
集落支援員配置事業（2名配置）	385万円
コミュニティ育成事業（自治区が維持管理する街路灯・防犯灯のLED化工事等に補助）	170万円
町民バス車両整備（14人乗り1台更新）	495万円
町民バス運行事業（デマンドバス・路線バス運行費）	8,499万円
町道漆喰線道路整備事業（改良舗装）	4,000万円
町道小学校線道路整備事業（用地補償など）	1億300万円
【新】町道小山松峯線道路整備事業（測量設計）	500万円
町道上小島芝草線道路整備事業（舗装修繕工事）	2,000万円
町道野沢西林上小島線及び本町森野線橋りょう修繕工事	6,600万円
【新】町道森野下小島線街路灯設置工事	2,000万円
林道岩井沢橋ノ木平線開設事業（改良工事）	2,060万円
林道泥浮山線改良事業（橋りょう補修および改良工事）	2,050万円
【新】さゆり公園施設維持修繕事業（長寿命化計画策定・施設改修等）	6,012万円
太陽光発電施設整備事業（役場新庁舎・交流物産館よりっせ）	1億1,690万円
喜多方地方広域市町村圏組合負担金（斎場施設・し尿処理施設・ごみ処理施設）〔大規模施設修繕〕	1,862万円
防火水槽整備（芝草・白坂・杉山地区）	1,934万円
小型動力ポンプ整備（牛尾・黒沢地区）	408万円
消防ポンプ自動車整備（原町）	2,101万円
計画の推進 —効率的・効果的な行政の推進と健全財政—	
庁舎整備基金への積立（役場新庁舎整備に向けた基金への積み立て）	1億5,000万円
役場新庁舎整備事業（改修工事）	2億円
遊休公共施設等整理事業（旧西会津小学校プール解体撤去工事）	1,000万円

## 特別会計

保険料や使用料など、特定の収入があり、収入の使い道が決まっている会計

特別会計名	予算額	前年度比
工業団地造成事業	8,868万円	0.0%
商業団地造成事業	1,347万円	3.6%
住宅団地造成事業	616万円	△49.8%
下水道施設事業	1億8,601万円	△10.4%
農業集落排水処理事業	1億1,578万円	4.3%

特別会計名	予算額	前年度比
個別排水処理事業	6,417万円	17.7%
後期高齢者医療	1億148万円	△0.5%
国民健康	10億2,509万円	7.7%
保険	2億8,247万円	3.9%
介護保険	11億3,085万円	2.4%
簡易水道等事業	7,894万円	△4.9%
水道事業	1億5,779万円	△1.4%
会計	8,919万円	△10.5%

# 変 わります 介護保険料

## 第6期介護保険事業計画

本年度から新たに第6期介護保険事業計画（平成27～29年度）がスタートしました。これに伴い、65歳以上の皆さんの3年間の介護保険料が新たに決まりましたのでお知らせします。

### 介護保険とは？

介護保険は、40歳以上の皆さんが加入者となり保険料を納め、介護が必要となった時に、加入者が費用の一部を負担して、サービスを利用する制度です。住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるように町が運営しています。

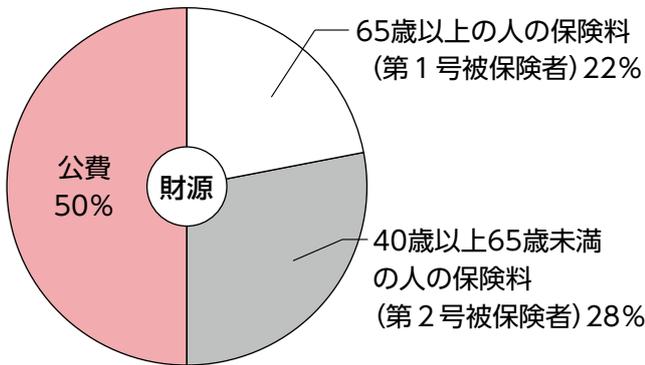
### 介護保険の財源

介護保険の財源は、図表1のように介護保険に加入する40歳以上の全ての人（納める保険料と、国や県、町などが負担する公費で賄われています。65歳以上の人（第1号被保険者）が納める分は22%、40～65歳未満の人（第2号被保険者）が納める保険料は、介護保険の給付にかかる費用全体の28%で、社会全体で制度を支える仕組みになっています。介護が必要となったとき、誰もが安心してサービスを受けられるよう保険料は必ず納めましょう。

### 介護保険料の算定方法

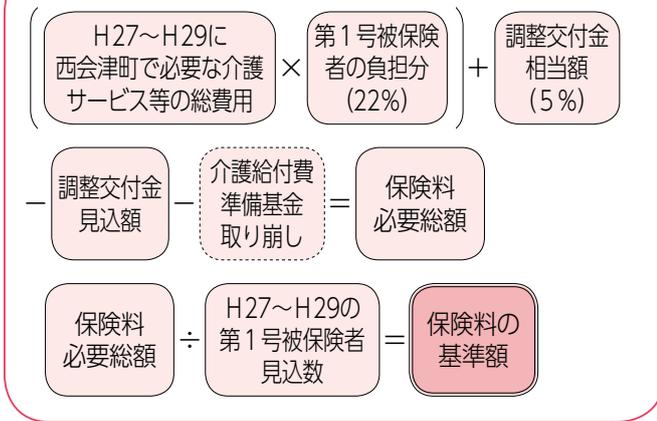
介護保険料は、3年間の介護サービスの給付費総額を予測し、それを賄えるように算出した「基準額」を基に決定しま

図表1 介護保険の財源



※利用者負担分を除く、平成27～29年度の割合

図表2 介護保険料基準額の算定方法



す。（図表2）  
 今期の年間基準額は6万5千832円で、第5期（平成24～26年度の3年間）と比較すると1万3千632円（月額1千136円）の増額となりました。

### なぜ保険料が増えたの？

理由は4つあります。まず1つ目は、高齢化や核家族化が進

み在宅でサービスを受ける人が増加していること、また、介護サービスを提供する施設が町内に増え、介護給付費が増える見込みとなったためです。  
 2つ目は、介護保険の制度改正により65歳以上の人の負担割合が1%増えたこととです。  
 3つ目は、介護給付準備基金の残高が少なくなったためです。これまでは基金

### 40歳以上65歳未満の保険料

国民健康保険に加入している人は、国民健康保険税として算定されます。世帯主は、医療保険分などと合わせ、国民健康保険税として保険料を納めることになります。職場の医療保険に加入している人は、医療保険で設定される介護保険料率と給与額などに応じて保険料が決定されます。介護保険料は医療保険料などと合わせ、給与などから支払うこととなります。また、医療保険の場合は事業主の負担があります。

### 65歳以上の保険料

65歳以上の皆さんの保険料は、3年間の介護サービス給付費の総額を推計し、これを賄えるよう算出した「基準額」を基に、所得に応じ、11ページ上の図表3により算定した保険料となります。保険料の納め方は、受給している年金

**図表3**  
**65歳以上（第1号被保険者）の保険料**

所得段階	対象者	介護保険料 (年額)
第1段階	生活保護を受けている人または老齢福祉年金(※1)を受けている人で、世帯全員が町民税非課税で年金収入額が80万円以下の人	基準額 ×0.45 29,628円
第2段階	世帯全員が町民税非課税で年金収入額が80万円を超え120万円以下の人	基準額 ×0.75 49,380円
第3段階	世帯全員が町民税非課税で年金収入額が120万円を超える人	基準額 ×0.75 49,380円
第4段階	町民税非課税で年金収入額が80万円以下の人	基準額 ×0.90 59,256円
第5段階	町民税非課税で年金収入額が80万円を超える人	基準額 65,832円
第6段階	町民税を課税されている人で、合計所得金額(※2)が120万円未満の人	基準額 ×1.2 79,008円
第7段階	町民税を課税されている人で、合計所得金額が120万円以上190万円未満の人	基準額 ×1.3 85,584円
第8段階	町民税を課税されている人で、合計所得金額が190万円以上290万円未満の人	基準額 ×1.5 98,748円
第9段階	町民税を課税されている人で、合計所得金額が290万円以上の人	基準額 ×1.7 111,924円

※1 老齢福祉年金＝明治44年4月1日以前に生まれた人などで、一定の所得がない人や、他の年金を受給できない人に支給される年金。

※2 合計所得金額＝「収入金額」から「必要経費の相当額」を差し引いた額で、扶養控除や医療費控除などの所得控除をする前の金額。

**問い合わせ先**

健康福祉課・福祉介護係  
☎ 45-2214

の額によって、年金から天引きされる特別徴収、または納付書・口座振替による普通徴収となります。

**所得段階が細くなりました**

従来の6段階から9段階(図表3)に細分化されたことで、所得に応じたより公平性の高い保険料設定となりました。

**介護サービスの利用料**

サービスを利用した際の利用料は、原則としてかかった費用の1割です。ただし、要介護状態の区分ごとの上限(支給

限度額)を超えてサービスを利用した場合、上限を超えた分については自己負担となります。

**負担軽減措置について**

今後のさらなる消費税増税に伴い、低所得段階(第1〜第3段階)では、公費による軽減(減額)が行われます。今年度から第1段階については、基準額の0.5倍、年額3万2千916円が、基準額の0.45倍の2万9千628円となります(年額3千288円の軽減)。また、平成29年度からは、第2段階お

よび第3段階についても軽減の対象となる予定です。

**保険料の納付方法**

**◆特別徴収**

(年金天引きによる納付)  
受給している年金からの天引きになります。「特別徴収」の対象者でも、次の場合は一時的に納付書で納めることになります。

- ・年度途中で65歳になった
- ・年度途中で老齢(退職)年金、遺族年金、障害年金の受給が始まった

- ・年度途中でほかの市町村から転入した
  - ・年度途中で保険料が増額になった
- ※特別徴収(年金天引き)になるまで6カ月から1年程度かかります。それまでは、納付書で納めます。

**◆普通徴収**

(納付書・口座振替による納付)  
条件により年金天引き(特別徴収)できない方は普通徴収となります。  
※便利な口座振替ができますのでご利用ください。

**介護予防について**

介護給付費が増大する中、自立した活動的な毎日を過ごすためには「介護予防」の取り組みが重要です。町では、従来からの参加型の教室、講演会はもとより、一人一人の生活に合わせた訪問型の支援、加えて、自らが支援の担い手となって元気であり続けてもらう「生活支援体制整備事業」により、なお一層の介護予防に努めます。また、増加している認知症への対応として、地域包括支援センターに「認知症地域支援推進員」を配置し、認知症になっても住み慣れた地域で暮らせるように介護予防や地域づくりに取り組みます。町民の皆さん、「健康がいちばん」を合言葉に、積極的に介護予防活動に参加し、活動的な毎日を目指しましょう。

## 「校歌のように健やかに」西会津小 校歌碑除幕

4月6日、西会津ライオンズクラブが西会津小に寄贈した校歌碑の除幕式が行われました。同クラブの廣瀬渉会長は、子どもたちに「校歌のように健やかに大きく成長してほしい。そして、将来は町に戻り力を発揮してください」とあいさつしました。同クラブは今年結成40周年を迎え、青少年育成事業の一環として西会津小に校歌碑1基と絵画1点を寄贈しました。式では、廣瀬会長、伊藤町長、6年生代表の児童らがロープを引いて除幕しました。代表で西会津小6年の佐藤妃陽ひなたさんが「校歌のように強く優しい人になりたいです」とお礼の言葉を述べ、式終了後には6年生の皆さんが校歌碑の前で記念撮影をしました（写真）。



## 西会津ケーブルネット設立

今年度から新たに町ケーブルテレビの管理運営を担う一般社団法人西会津ケーブルネットの設立祝賀会が4月18日、ロータスインで開かれました。西会津ケーブルネットは、情報化社会において多様化する住民ニーズに応えるため、民間の活力やノウハウを生かした柔軟で迅速なサービスの提供、また、民間ならではの多角的な事業展開による住民サービスの一層の向上を目的に発足しました。

祝賀会では、伊藤眞一理事長が「町の財産である情報インフラの光ケーブルとケーブルテレビ施設を有効活用し、町民サービスのより一層の向上と、地域貢献に取り組んでいきます」とあいさつしました（写真）。

## 地元を贈ろう「西会津のギフト」完成

町の若手有志で組織する制作委員会が考案した町の特産品を注文できるカタログギフト「西会津のギフト」が完成しました。このギフトは1品ごとに生産者の写真とコメントが添えられ、全12品目の特産品カード（写真）から1品を選び注文すると、旬の時期に生産者から直接商品が届く仕組みとなっています。4月15日に開かれた完成お披露目パーティーでは、鈴木宏幸委員長が「町外に住む知人などに贈ってもらい、西会津に素晴らしい特産品があることを広めてほしい」と呼び掛けました。購入を希望する場合は制作委員会事務局（フロントライン☎45-4966）に問い合わせください。



## 希望を胸に高校生活スタート

4月8日、西会津高等学校で入学式が行われ、41名が入学しました。皆川正信校長は「新たな授業として今年度から取り入れる商品開発プロジェクトと、進学希望者向けの西高立志塾の2つのプロジェクトを発展的に進めていきます。意欲を持って学んでください」とあいさつし、新入生の古川史歩しほさんが「41人で互いに助け合い、共に成長していきたいです」と誓いの言葉を述べました。新入生は緊張した面持ちで式に臨みましたが、これから始まる高校生活への希望に胸を膨らませ、夢の実現に向け新たなスタートを切りました。[写真=皆川正信校長に誓いの言葉を述べる古川史歩さん]

平成27年4月1日 健康増進計画スタート

健康づくりは、朝が、いちばん

健康川柳  
朝やさい 早起き体操 朝測定

町では、平成22年度より「健康がいちばん！」をキャッチフレーズに、食、運動、健(検)診の3つを柱として、これを相互に連携した健康寿命延伸事業を展開しています。昨年、65歳以上の人を対象に「ニーズ調査」を、また、30歳以上64歳以下の人を対象に「生活習慣と健康に関する調査」を実施しました。この調査結果を踏まえ、町では平成27年度から31年度まで5年間の健康増進計画を策定しました。

「朝」がキーポイント

町では、「健康づくりは、朝が、いちばん」をスローガンに、増加傾向にある朝食の欠食率を踏まえ、必ず朝食を食べるように取り組みを進め、生活習慣全般に対する健康意識の向上につなげます。

食

朝・野菜を食べよう！

朝食にポイントをおき、ごはんなどの主食はもちろん、野菜摂取のため、具だくさん菜(な)みそ汁やサラダ、牛乳などの乳製品、大豆食品などを、忙しい日でも食べて一日をスタートさせる食習慣を身につけましょう。

重点目標

- ・野菜を必ず食べる(朝食摂取率100%)
- ・野菜摂取のため具だくさん菜(な)みそ汁(適塩)を食べる
- ・適塩(減塩、摂取回数を減らす)

運動

早起き・体操で体を動かそう！

日常生活における運動の習慣化のため、朝の時間帯を利用したこゆりちゃん体操やラジオ体操、ウォーキング、散歩などに取り組み習慣をつけましょう。

健(検)診

朝・測定で体調を知ろう！

日ごろから、家庭血圧や体重を測定し、記録することにより、個人での体調管理が行えます。健(検)診と合わせて、自己管理による健康づくりの習慣を身につけましょう。

重点目標

- ・家庭血圧や体重の測定・管理(脳卒中、心疾患、メタボ予防など)
- ・健(検)診受診率の向上(各種検診、二次検診の受診率100%)
- ・歯みがき1日3回(歯みがき口腔ケアの普及)

始めよう！ 続けよう！ 健康づくり

私たちの体には、体内時計があります。おむね一日を単位とする生命のリズムは、朝の光によって補正されるため、肥

町の健康課題

食



- ・朝食の欠食率の増加
- ・野菜、牛乳摂取割合の低下
- ・脂質異常割合の増加

運動



- ・運動の習慣化の減少
- ・体に痛みがある割合の増加

健(検)診



- ・健(検)診受診率の低下
- ・精密(二次)検査未受診
- ・自己健康管理の未普及

すごいな！むし歯のない子

3月18日、3歳児6名を対象に健康診査を行った結果、むし歯のない子は3名でした。



橋本 ゆうくん (西林東)



伊藤 陽和ちゃん (西林東)



齋藤 優斗くん (堀越)

満は夜型生活が原因といわれています。「早寝・早起き・朝ごはん」と「健康づくりは朝がいちばん！」を併せ、誰かのためではなく自分のために、健やかな体と心を目指し、今日から健康づくりを始めましょう。

新緑の季節を迎えます。活動的に過ごしやすい朝からより良い習慣を定着させるにはいい時期です。いま始めれば年中通して生き生きとした生活を送ることができます。町民の皆さん一人一人が朝から活動的に過ごして健康づくりを推進しましょう。健康づくりも「継続は力なり」です。冬までに健康生活を手に入れましょう。

## 空腹の体に染みる 朝食の一杯

# ふんわり卵と レタスの スピード みそ汁

22

### 材料 (2人分)

レタス	大2枚
玉ネギ	½個
エノキタケ	¼株
わかめ(乾燥)	1g
卵	1個
だし(煮干しだし)	300cc
みそ	大さじ1

### 作り方

- ①レタスは一口大に切り、玉ネギは薄切り、エノキタケは3センチ程度に切る。
- ②だし汁に玉ネギ、エノキタケを入れさつと煮る。レタス、わかめを加える。
- ③みそを入れ、溶き卵を回し入れれば出来上がり。

\*旬の野菜やシイタケ、キクラゲ、豆腐、厚揚げ、打ち豆などの食材を入れてもおもしろく、前日に下ごしらえすれば、さらにスピーディーに作る事ができます。



## チャレンジ!!

シリーズ

# 食育

●朝ごはんのすすめ

## 朝食しつかり 健康生活

**健康づくり新提案**  
1日2杯まで、適量の、**具たくさん菜(な)汁物**を食べよう

汁物摂取の有無と食事内容の関連性を調べた研究によると、食卓に汁物が増えることで野菜、海藻、キノコ、大豆、魚が増える一方、肉類や油脂の摂取が減るといふ報告があり、肥満予防にも効果的です。

汁物は塩分が増えるのではと不安もありますが、具たくさんならさまざまな栄養素が取れるので心配いりません。

### 適塩

一人分だし汁150ccに対し、みそ汁の場合はみそ大さじ½(塩分1.2g)、すまし汁の場合はしょうゆゆ小さじ½と塩少々(塩分1g)の塩分量をいいます。

### 具たくさん菜(な)汁物

3種類以上の野菜を含むたくさんさんの食材が入っているものと呼んでいます。

**栄養を無駄なく摂取**  
毎朝の汁物から食生活改善

汁物は、野菜、海藻、キノコ、大豆など、さまざまな食材を入れることができます。調理の手順も、鍋に食材を切り入れ、軟らかくなるまで煮て、みそやしょうゆで味付けするだけなので手軽です。また、汁ごと食べるので、ビタミンなどの栄養素も無駄なく摂取することができます。

昨年の「生活習慣と健康に関する調査」や、学校の「朝食調べ」によると、朝食を食べない人が増えていきます。新生活がスタートし、忙しい毎日だからこそ、活力源として、汁物のある朝ごはんが必要です。朝食をキープに、一日の食生活を改善し、健康づくりを始めましょう。

### 朝食のチカラ

- ①体温や血圧を上げ体を目覚めさせるほか、脳や体にエネルギーを送る働きがあります。
- ②食べ物が胃に入ると、その刺激で大腸が活発に働きます。便秘解消にも効果的です。
- ③朝食を抜き、ほかの食事や間食でたくさん食べる食生活は、エネルギーの過剰摂取につながり、太りやすくなります。
- ④朝食を食べないとといった不規則な食生活は、血糖コントロールの乱れにつながり、生活習慣病にかかりやすくなります。



# 平成27年度 講座・教室紹介

平成27年度の主な講座や教室を紹介します。詳しい内容や申し込み手続きについては、配布済み、または今後、自治区長経由などで配布するチラシをご覧ください。多数の皆さんの参加をお待ちしています。  
**【問い合わせ先】 町公民館 ☎45-3244**



キッズランニングクラブ



さゆり中学「いけばな教室」



女性講座「そば打ち体験」

講座（教室）名	対 象	実施時期 (予 定)	会 場	内 容
放課後子ども教室	小学生	5月～2月	西会津小学校など	放課後や休日に地域の皆さんの協力のもと体験活動を行う
キッズランニング クラブ	小学4～6年生	5月～3月	さゆり公園など	月2回程度、土曜日にランニングの指導を行い、近隣市町村で開催されるマラソン大会に参加する
英会話教室	小学生以上	6月～3月	町公民館	町外国語指導助手が講師になり、小学生、初級、中級に分かれ、日常英会話を学習する
女性講座	18歳以上の女性	5月～2月	町公民館など	歴史、自然、芸術、文化など幅広い分野の学習や軽スポーツを行う
ほっとLife	おおむね50歳までの女性	6月～12月	町公民館など	スキンケア、料理、軽スポーツなど癒やしとなる体験活動を行う
ヨガ教室	15歳以上	5月～12月	町公民館	月2回、ヨガを行う
はつらつ スポーツ講座	60歳以上	5月～3月	町公民館など	カローリング、カーリンコン、グラウンドゴルフなどを行う
さゆり中学	18歳以上	6月～12月	国際芸術村など	主に町在住の方を講師に歴史、自然、芸術、文化などを学ぶ
町史を読む	18歳以上	6月～2月	町公民館	町史を読み、町の歴史を学習（中、上級者向け）
陶芸教室	18歳以上	5月～10月	老人憩の家など	毎週水曜日、陶芸を基礎から学ぶ
折り紙講座	18歳以上	5月～12月	町公民館	月2回程度、折り紙を基礎から学ぶ
出前講座	自治区・老人クラブなどの団体等	4月～3月	自治区集会所など	団体やグループの要望により、歴史、自然、芸術、文化、スポーツなどの教室を行う



# 町民バトンタッチ

みとめ たけ ゆき  
**三留 丈幸さん** [西林東]

は せ が わ だ い き  
長谷川 大樹さん (4月号) からメッセージ

いろいろなことがあるけれど、お互いに頑張っていきましょう。

あなたの趣味は？  
ウォーキング

特技は？  
ボート

熱中していることは？  
夕方からのウォーキング

最近感動したことは？  
就職が決まり、社会人の仲間入りができたこと

自分を一言で表現すると？  
あがり症

あなたのモットーは？  
やればできる

これからやってみたいことは？  
一人暮らし

次の方を紹介してください  
T・Aさん (西原)

大切なものは？「准看護師免許証。2年間看護学校に通い、試験に合格し今年3月取得できました」



## 町民 ギャラリー

## 聞いて！ わたしの夢

### 上野尻俳句会

[3月例会]

木々の枝 笑ひころげる 春の風  
薄ら日をつかみ小庭の花ハツ手  
光抱きちよろちろちろと 雪間かな  
園児らの 門出をじっと 桜の芽  
ゆるぎなき 強さと夢と 木の芽かな

白井 重子 (白坂)  
齋藤五月男 (上野尻)  
高橋 栄子 (上野尻)  
星 敬介 (上野尻)  
渡部由起子 (萱本)

今月は西会津中学校ソフトボール部の部長を務める3年・小瀧友香さんです。



### わたしの夢——

「将来の夢は、理学療法士です。きっかけは、以前母がスポーツで靭帯を切る大けがをしたことです。入院し自分の力では歩けなかった母が退院するときには歩けるように回復しました。退院した母に話を聞くと、歩けるようになったのはリハビリの先生のおかげだと教えてくれました。だから、私も母を歩けるようにしてくれたりリハビリの先生のように、多くの人の力になりたいと思っています」

### 努力していること——

「人を助けるためには相手の気持ちを考えることが大事だと思うので、友達と話すときは、相手の立場になって話すように心掛けています」

### 未来の自分に一言——

「どんな職業に就いていますか。つらいことや大変なことがあるかもしれませんが、どんなときも人に優しく、笑顔を忘れないでください」

## まちの人口 ～4月1日現在～ (前月比)

人口	7,035人	(-33人)
男	3,381人	(-17人)
女	3,654人	(-16人)
世帯	2,751世帯	(-1世帯)

## 戸籍の窓口 ～3月受付分～ 〈敬称略〉

### お誕生おめでとう

中田 翼<sup>つば</sup> 稀<sup>まこと</sup>くん 聡・葉津美 7町内



### ご結婚おめでとう

星 正美 森野  
中村 あゆみ 喜多方市  
坂井 康司 向原  
鈴木 有紀子 会津坂下町



### お悔やみ申し上げます

鈴木 ツマ (92)	豊彦	母	2町内
橋谷田 ヒロ子 (73)	淳	母	2町内
海老名 ハルヨ (105)	七井茂	祖母	3町内
折笠 ミドリ (96)	榮信	母	5町内
笠間 力夫 (87)	毅	父	四岐
齋藤 治郎 (79)	昌章	父	堀越
清野 ハツノ (93)	弘	母	塩喰
会田 一二 (84)	秋広	父	森野
五十嵐 實 (70)	孝二	父	松尾
佐藤 ミツ子 (91)	勝彦	母	上小島
佐藤 定恵 (82)	恵一	父	上小島
大舟木 繁子 (79)	茂夫	母	長桜
佐藤 永子 (87)	博美	母	出ヶ原
佐藤 佐 (96)	智	父	出ヶ原
鈴木 喜美子 (86)	賢治	母	山口
寺田 正 (84)	悟	父	山口
市橋 源二 (96)	修一	祖父	上野尻
伊藤 ハルエ (96)	実	母	下野尻
長谷川 千代子 (94)	誠	母	下野尻
清野 清知子 (91)	宮崎興志郎	母	下野尻
高橋 照子 (84)	雄助	妻	滑沢
上野 勝美 (73)	裕之	父	井谷
井上 マズ (100)	隆司	母	下松
佐藤 キヨイ (97)	諫	母	極入

## 町議会議員一般選挙のお知らせ

今年6月30日の任期満了により行われる町議会議員一般選挙の日程が、4月14日に開かれた町選挙管理委員会で決定しました。

■告示日 **6月23日(火)**

■投票日 **6月28日(日)**

なお、投票時間などの具体的な内容は、5月以降の選挙管理委員会で決まります。

町選挙管理委員会 ☎45-2211

## 春の行政相談・人権相談を開催

5月は「福島さわやか行政相談キャンペーン」期間です。町では、特設行政相談所を開設し、役所や特殊法人等の仕事に関する苦情などの相談に応じ、解決のお手伝いをします。また併せて特設人権相談所を開設しますので、この機会にご相談ください。

### 日時・会場

#### 5月14日(木)

午前9時30分～正午 保健センター  
午後1時～午後3時30分 町公民館

#### 5月15日(金)

午前9時30分～正午 新郷連絡所  
午後1時～午後3時30分 奥川みらい交流館

#### 6月1日(月)

午前10時～午後3時 町公民館  
※6月1日は人権相談のみ

### 行政相談委員の委嘱(再任)について

総務省では、西会津町を担当する行政相談委員として、田崎宗作さん(小杉山)を委嘱しました。任期は平成27年4月1日から2年間です。



☎総務課 行政管理係(行政相談) ☎45-2211  
町民税務課 町民生活係(人権相談)

☎45-2215

以下は広告です。内容については、広告主へお問い合わせください。

## 西会津小・西会津中入学式から

4月6日、西会津小と西会津中の入学式が行われ、今年度から新校舎に移転した西会津小には39名の新一年生が入学しました。式では、名前を呼ばれた新一年生が、「はい」と元気良く返事をし、起立していました。

西会津中には42名が入学。入学生を代表し山内奈葉さんが「何事にも最後まで全力で取り組みます」と誓いの言葉を述べました。



[写真]①西会津小入学式・わくわくどきどきしながら入場する新入生／②③同・担任の先生から名前を呼ばれ起立する新入生の皆さん／④同・歓迎の言葉を述べる船橋健心さん／⑤同・岩澤一徳校長から教科書を受け取る大槻茉紘さん／⑥同・西会津ライオンズクラブ廣瀬渉会長から入学記念品を受け取る児童  
 ①西会津中入学式・板橋健一校長から真新しい教科書を受け取る佐久間大地さん／②同・生徒代表歓迎の言葉を述べる上野真実さん／③同・入学生代表誓いの言葉を述べる山内奈葉さん／④同・新入生入場／⑤同・名前を呼ばれ立ち上がる新入生



### 今月の表紙

4月22日、西会津小学校の交通安全教室が行われ、1・2年生の児童たちは実際に町内へ繰り出し、交通ルールを学びました。桜ほころぶポカポカ陽気の中、先生や交通安全母の会の皆さんに交差点の渡り方などを教わり、手を挙げて歩く子どもたちの顔には笑みがこぼれていました。